

R6 年度 事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人子育て支援センターちびっこはうす

【本部】

◆本部事業

(山梨県委託事業) 1 件

2月 山梨県子育て支援員研修 地域保育コース (選択科目) ファミリー・サポート・センター

(NPO賛助会員・寄付会員による事業) 5 件

- ① 10/24 図書館で楽しむ子育て かいがらり
- ② 1/16 パパドウ様 おもちゃ贈呈式
- ③ 1/22 NPO 法人にらん様 ミルク贈呈式
- ④ 2/7 ヤクルト山梨様「HAPPY ヤクルト DAY」開催
- ⑤ 2/13 パルシステム山梨長野様「子育て世帯応援 離乳食試食会 yumiyumi シリーズ」開催

◆委託事業

(韮崎市)

- ① 8月 韮崎市子育てフェスティバル「にらちびフェスティバル」
- ② 毎月 韮崎市母子保健事業 「パパママ学級 1 回目 3 回目」・「2 歳児のびのび教室」
- ③ にら★ちびイベント～にら★ぽぽくらぶ」
- ④ 動画撮影 FM 八ヶ岳「にら★ちびラジオ」 放映
- ⑤ 広報・事務 DX 化アドバイザー

(中央市)

- ① 中央市 産前産後応援事業「しん★ぽかさん」
- ② 中央市 出張託児事業「YES☆だっこ中央」

委託事業

- ① 6/24 山梨県立大学 1 年乳幼児教育論
- ② 8/29 笛吹市保育センター養成講座「保育の心」
- ③ 10/24 ひろば全協 山梨県地域子育て支援拠点事業 中堅従事者研修 ファシリテータ
- ④ 11/15 山梨学院短期大学 2 年 子育て支援論
- ⑤ 12/1 韮崎市愛育会 30 周年記念講演
- ⑥ 1/7・14・21 山梨県立大学 3 年ファミリーサポート論
- ⑦ 1/22 韮崎高等学校キャリア教育論

委嘱委員

山梨県

- ① 子ども子育て委員
- ② 地域公共交通協議会
- ③ 女性活躍推進協議会
- ④ 山梨県図書館協議会

韮崎市

- ① こども子育て委員
- ② 保育園民営化検証委員会
- ③ まちひとしごと創生総合戦力策定審議会
- ④ 筑波大学スマートウェルネスシティアカデミー オブザーバー
- ⑤ 文化財保存活用整備検討委員会
- ⑥ スポーツコミュニケーション地域スポーツ振興部会
- ⑦ 韮崎市サッカー協会 常任理事
- ⑧ 韮崎市観光協会 理事

その他

- ① 男女共同参画推進センター「ぴゅあ」運営協議会
- ② やまなし子育て応援ネットワークやまはぴ 世話人副代表
- ③ NPO 法人河原部社 理事 NPO 法人 にららん 理事
- ④ NPO 法人河原部社 監事 NPO 法人 にららん 監事

視察受け入れ

- ① 4/2 山梨県立大学 太田研先生共生社会について ヒアリング
- ② 5/1 富士急ハイランドマーケティング部 吉村さん
- ③ 6/28 山梨中央銀行 シイグモーション事業
- ④ 7/24 家庭総合センターテラ 里親ショートステイ説明会
- ⑤ 9/13 NPO 法人北杜の森 northtree

視察・研修 6 件

- ①6/2 ひろば全協 総会・記念講演会(オンライン)
- ②7/4 ワーカーズコーポ「りすの樹」 視察 (福岡県)
- ③7/5 認定 NPO 法人 SOS 子どもの村 JAPAN(福岡県)
- ④8/22 あんぱんくらぶ&ゆうゆうゆう
- ⑤11/3・4 ひろば全協セミナー(山口県)
- ⑥2/22・23 里親ショートステイ資格研修

指定管理事業部 【韮崎市子育て支援センター】

1 理念

子どもの笑顔のために
養育者の笑顔のために
韮崎まちぐるみで
「子育てにやさしいまち韮崎」をめざします

2 基本データ

対象：0～6歳までの乳幼児とそのきょうだい及び保護者・妊婦
開館時間：火曜～日曜日 9時～17時（月曜休館日・祝日の場合は翌日）
利用料：韮崎市民 無料 市外者 ひと世帯 100円 年間パスポート 1,000円
スタッフ：15名

3 事業内容

- 1.地域子育て支援拠点事業(一般型)
- 2.利用者支援事業(基本型)
- 3.ファミリー・サポート・センター事業
- 4.一時預かり事業
- 5.韮崎市子育て世帯訪問支援事業

4 事業実績

【1】地域子育て支援拠点事業

(1) 子育てひろば

- ① ひろば4目標
居心地の良いひろば
人と人をつなげるひろば
子連れて社会勉強するひろば
群れて子育てするひろば

② 実績(利用者数)

	韮崎市	市外	合計	一日平均	市内利用%
R5 年度	14,760	12,254	27,014	97	52%
R6 年度	14,075	15,804	29,879	111	48%
①					

③報告

【受け入れ体制の経緯】

令和5年5月 10時～12時 / 13時～15時の受け入れを10時～15時の開館へ変更
7月 市内 予約なしでの受け入れ開始
令和6年1月 市外 予約なしでの受け入れ開始
令和7年1月 利用時間 9～17時へ変更

開館時間を変更したことにより、利用しやすくなったという好評の声が多かった

(2) 子育てイベント

① 実績(イベント数)

	開催数	参加数		
		韮崎市	市外	合計
R5 年度	908	9,117	7,805	16,922
R6 年度	1,078	6,338	6,651	12,989

		具体例						開催数	参加人数
(1)子育て講習イベント	にら★ちびデビューDAY ぱぱとこの日 など(全21企画)							801	8,102
(2)子育て交流イベント	妊娠さん＆0歳児ひろば(月齢別)など (全18企画)							94	1,200
(3)まちぐるみで子育て応援イベント	葦崎高校キャリア教育 にら歩歩くらぶ 親子でぼうさい広場 おもちゃのひろば にらちびフェスティバル (全 40 企画)							135	3,593
(4)すきま(ハイリスク)支援イベント	にらまるくらぶ カラーセラピー相談 一時預かり・ファミリー・サポート説明会							48	94
		合計						1,078	12,989

② 報告

- ・オンラインとリアルを選べるようなハイブリッド開催方式のイベントを運営し、利用者が自分に合った方法で子育てイベントに参加できるよう工夫した
「子育てワンポイントアドバイス」「ベビマのひろば」など
- ・子育てひろばに遊びに来るついでに、気軽に講習を受けたり相談できるひろばの参加者が多くニーズが高い
「保育カウンセラー相談」「栄養士相談」「助産師相談」「抱っこ・おんぶの日」「にらちび 119 番」など
- ・土・日祝日開催の子育て講習イベントのニーズが高いため、父親支援・家族支援イベントを積極的に開催した
「にら★パーク(木工作 よりみちアートなど)」「父親支援「ぱぱとこの日」」

【2】利用者支援事業

(1)にら★ちび子育て相談室

① 相談実績 711件

	子育てひろば	子育てイベント	子育て相談室							合計	
			地域支援	電話	メール	LINE	面談	予約面談	ファミサポ		
R5 年度	350	454	0	9	0	1	35	15	10	0	874
R6 年度	247	376	4	10	0	-	37	12	12	13	711

(59 件/月)

②報告 (相談内容 抜粋)

- ・産前産後の不安 兄弟育児の大変さ ストレスについて
- ・子どもの発達やイヤイヤ期について
- ・家事支援 家族関係 育休明けの生活不安 途中入園について

(2)機関連携

①実績(機関連携) 437件

連携先	連携件数	事例
こども子育て課(こども相談担当)	63	利用者支援実務者会議での情報共有
健康づくり課(保健師・栄養士)	90	利用者支援実務者会議での情報共有 パパママ学級の協働開催 保健師からの情報提供から同行訪問し訪問支援事業につなげる(3 件)
地域子育て支援拠点事業	268	子育てひろばでの相談から個別相談にてさらに詳しく 「ひろばで相談日」で専門的なアドバイス
ファミリー・サポート・センター事業	3	ファミサポ利用者からの預かり以外の相談
子育て世帯訪問支援事業	13	産前産後の家事や子どものお世話、サポートの支援計画、活動、振り返り

② 報告

- ・利用者支援事業が始まり6年 多様な社会資源と連携が深まり 相談者にあった支援をワンストップで対応することができている
- ・子どもの預かりの他に子育て世帯訪問支援事業が始まり「出向く支援」ができるようになり、13 件の相談をつないだ
- ・保健師からの情報提供から同行訪問も始まり 訪問支援事業も順調にスタートしている(3 件)

(3)情報発信

① 実績(情報発信)

	HP			FB	X		Instagram	
	訪問者数	ページビュー数	アップ数	アップ数	ツイート数	フォロワー	アップ数	フォロワー
年間数	42,278	89,465	241	237	179	241	243	1,683
月平均	3,523	7,455	20	20	15		20	

② 報告

- ・SNS からの情報取得による新規来館や再来館が増えている
- ・R7 年10月に開始したエフエム八ヶ岳「にら★ちびラジオ」は好評の声が多く、韮崎の子育て支援について多くの人に周知するきっかけとなった
- ・YouTube 「にら★ちびイベント」「にら★ぽぽくらぶ」を制作 多様な情報発信を行っていることをアピールした
- ・子育て支援センターの様子を Instagram に UP することにより、多様なニーズに必要な情報発信を心掛けた

(4)地域支援

(4)－1 韮崎まちぐるみで子育て応援事業「にらぐるみん」

①実績(加入団体)

●子育てサークル 6団体 ●子育て支援団体 15 団体 ●韮崎市子育て応援企業 25 団体 全 46 団体

内容	団体数
にら★ちびまつり (12月)	32 団体
にらちびフェスティバル(7月)	19 団体
立ち上げ・運営相談・入会説明	3 回
告知・集客協力 (ちらしの設置)	7 団体(14 回)
情報提供(助成金・講演会)	0回
貸出し(スペース・備品)	21 団体(59 回)

②報告

- ・子育てサークルや支援団体の活動が大変活発になり、韮崎まちぐるみで子育て応援の仕組みづくりが推進されている

(4)－2 子育てボランティア養成・ステップアップ講座運営事業

①実績

1)韮崎市子育てボランティア養成講座 (13期生)

【開催日】 令和 6 年6月 5 日(水)～7月 10 日(水)(開催日数 6 日間)
 【内 容】 専門講座(助産師・保健師・心理士・救急法・子育て支援について)
 実習(親子あそび・託児)
 【受講人数】 7 人

2)子育てボランティア ステップアップ講座

【内 容】 まかせてさん交流会・リフレッシュ講座「バランスボール」
 【開催数】 13回
 【受講人数】 延べ 98 人

3)にら★ちびボランティア「ケロケロ隊」

【内 容】 にらちびのイベントサポート ひろばのあそび、おやこの寄り添い・清掃等)
 【参加数】 延べ 252 人

4)専門職ボランティア

【内 容】 栄養士さん相談 保育カウンセラー相談 助産師
 【登録数】 3 人
 【活動件数】 23件

5)学生ボランティア

【登録数】 65 人
 【活動件数】 110 件

②報告

- ・ケロケロ隊の登録者は無理のない範囲で活動を継続してくれている
- ・多様な専門職が活動しており、気軽に保護者が相談できる分野が広がった
- ・学生はボランティア保険に加入してもらい受け入れをおこなった

【3】葦崎市ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動事業)

① 実績

1)会員数

	まかせて会員	お願い会員数	両方会員数	(内)ひとり親家庭	合計	
R5 年度	40	459	22	29	521	
R6 年度	42	470	22	26	534	

2)利用理由

	就労	リフレッシュ	兄弟の行事 習い事	育児補助	通院病気	産前産後	冠婚葬祭 急用	園・学校の 休み・時間外	放課後	合計
R5 年度	456	149	120	75	63	44	15	14	0	936
R6 年度	152	151	110	23	52	18	6	50	10	572

②報告

- ・会員数は増加している 多くのお願い会員はもしものために保険的に入会している
- ・移住者の就労による土日祝日の長時間の利用ニーズが高まっている

【4】一時預かり事業

① 実績

1)にら★ちび一時預かり室

【利用人数】 291人

2)ニコリ託児 (ニコリの館内でのイベント時の託児)

【開催件数】 14件

【託児数】 葦崎市 68人 市外 0人 合計 68人

【託児ボランティア数】 59人

【主催者】 健康づくり課・総務課・支援センター

3)出張託児 (市関係団体向けイベントの出張託児)

【開催件数】 5件

【託児数】 葦崎市 26人 市外 0人 合計 14名

【託児ボランティア数】 14人

【主催者】 健康づくり課・絵本の時間・葦崎カトリック白百合幼稚園

② 報告

- ・令和6年6月から一時預かり室が開始し、周知・環境整備が進むとともに利用者数も増え、年度の終わりには予約がほぼ埋まっている状況だった
- 市外者の預かりの対応や、実家が葦崎市の方に対する対応が課題
- ・託児付きのイベントは人気が高く、養育者の健康づくりやリフレッシュ、学習に役立っている
- ・出張託児は、例年依頼があるイベントから依頼がなかったため利用数が減少した

【5】子育て世帯訪問支援事業

① 実績(訪問支援)

	実績
登録者数	19人
訪問支援者数	15件
訪問回数	45回

② 報告

- ・令和6年4月から子育て世帯訪問支援事業「にらぼかさん」を開始
 - 対象者： 葦崎市にお住いの妊婦 から子育て中の方
 - 利用期間： 週1回 (1回2時間程度 おおむね2カ月以内)
 - 利用料金： 無料
- ・訪問内容は、圧倒的に産前産後の利用が多い 次に多胎、多子世帯が多い
- ・保健師からの紹介や、同行訪問を行なえたことでスムーズに訪問支援につなぐことができた

指定管理事業部 【中央市子育て支援センター】

1 基本データ

対象：0～6歳までの乳幼児とそのきょうだい及び保護者・妊婦
開館時間：火曜～日曜日 9時～17時（月曜休館日・祝日の場合は翌日）
利用料：中央市民 無料 市外者 ひと世帯 300円
スタッフ：8名（フォロースタッフ2名）

2 事業内容

1. 地域子育て支援拠点事業（一般型）
2. 利用者支援事業（基本型）
3. ファミリー・サポート・センター事業（みらいサポート・ちゅうおう）
4. 自主事業（2事業）

【受入れ状況】

- ・子育てひろば 平日…10時～15時 市内外ともに定員制限無し
土日・祝日…市内外ともに定員あり
- ・子育て相談室 ファミリー・サポート・センターは開館時間中、常に対応

3 事業実績

実施事業利用者総計

事業名	人数	
	令和6年度	令和5年度
地域子育て支援拠点事業	24,008	22,114
利用者支援事業	1,366	1,520
ファミリー・サポート・センター事業	318	241
その他（視察・取材）	774	331
利用者総数	26,466	24,206

【1】地域子育て支援拠点事業（一般型）

9月から市内外者ともに、子育てひろばの利用は定員を設けずに受入れを開始。7月からは週一回の「夕暮れひろば」を開催し受入れの間口を広げた。

また、様々な立場の養育者が来館しやすさを感じられるよう環境設定を工夫した。

（例…多文化子育てコーナー／「おさがり交換 めぐりん堂」にて双子・みつごコーナーの設置）

（1）子育てひろば

- ◎誰でも歓迎するひろば（安心して過ごせる雰囲気づくり）
- ◎「ひと」と「ひと」をつなげるひろば（共同養育のしくみ作り）
- ◎群れて子育て学びあうひろば
- ◎子連れで社会勉強するひろば

①具体的な取り組み

- スタッフによる 親子の見守り・子育て相談・利用者同士をつなぐコーディネート
- 親子で楽しむ場の提供
- 専門職への気軽な相談（助産師・栄養士）など

②子育てひろば利用者数

	中央市	市外	合計	一日平均	市内利用率
令和6年度	10,885(4,466組)	10,709(4,044組)	21,594	74	50%
令和5年度	10,668(4,406組)	9,686(3,763組)	20,354	69	52%

（2）子育てイベント

昨年に引き続き0歳児向けのイベントの充実、また様々なニーズにこたえられる内容を企画、提供した。

また、利用者アンケートやひろばでの声をイベントに反映。新規イベントを含め、ニーズに応えたイベント運営ができた。

① 利用者数

	開催数	参加数		
		中央市	市外	合計
令和6年度	756	6,291	5,281	11,572
令和5年度	133	1,237	246	836

*前年度と集計方法が違うため大幅な増となっている

② 内容

※太字は新規イベント

対象・テーマ		タイトル
テーマ別交流会	0歳児親子	ペイペーぽけっと (0~5か月児)(6~8か月児)・あかちゃんひろば
	1歳児親子	1歳の誕生会 ※キッズぽけっと
	ふたご・みつご育児	ふたご&多胎親子あつまれ
	アウェイ育児他	県外出身親子あつまれ
	多文化子育て	※日本で子育てママの会
講師イベント	防犯・防災	あそびのおけいこ 親子防災教室
	音楽・あそび	親子リトミック ミュージックケア ちびっこキャラバン
	歯育て	フッ素をもっと知ろう 歯育て講座
	自己認識	共育ちワーク
	祖父母他	※孫育て講座
父親支援	父親	ぱぱとこの日
まちぐるみで子育て応援	まちに出かける	そとあそびくらぶ ※とまチュウバスに乗ってでかけよう
	共同イベント	※託児付き・フォトガーランド作りとコーヒータイムを楽しむ会♪ (協働:スターバックスコーヒー)
専門職による相談	0歳児親子~	助産師相談日 栄養士相談日
親子の時間を楽しむ	全	よみきかせの会
休日の家族の時間の提供	全	よりみちアート・かんたん木工作・あそびのおけいこ

(3)情報の提供

子育て世代に訴求力の強い Instagram を中心に効果的な情報発信を心がけた。HPにおいては、内容の見直しが課題また、センター内の掲示を工夫。利用者のニーズから防災の情報コーナーを年に数回設置や、中央市幼保こども園マップ(常時)を作成。情報の提供とともに、相談の窓口の役割となっている。

また、外部への事業の周知を目的に各メディアの取材対応・依頼も積極的に行った。

①具体的な取り組み

- HP・SNS(Instagram)による情報発信
- センター内 情報コーナー
- スタッフの利用者対応による、子育て関連情報などの提供

	HP				Instagram		
	訪問者数	ユーザー数	ページビュー数	ブログ等 アップ数	投稿	ストーリー ーズ	フォロワー
合計	38,387	20,885	88,815	181	154	278	
平均	3,193	1,740	7,401	15	12	23	1,460

【2】利用者支援事業（基本型）

気軽に子育て相談できる場であるこの周知と共に、他事業(拠点・ファミサポ)との連携の体制作りが進んだ一年だった。また、他の関係機関との連携もケースイベントへの参加などを通して深めることで、事業としての幅が広がった。

(1) 子育て相談

①相談実績

	子育て相談室				子育て ひろば	子育て イベント	地域支援	ファミサポ	合計
	面談	予約相談	電話	メール					
令和6年度	289	5	2	1	443	176	9	7	1,118
令和5年度	230	5	4	1	559	221	1	14	1,192

②相談内容（抜粋）

分類	相談・対象	内容	連携先
配慮が必要な家庭	母親・父親	知的障害・精神疾患を持つ夫婦 産前から各関係機関と連携しサポート。月一回のケース会議を行い情報共有しながら継続的な支援をしている。	健康増進課・子ども家庭センター・児童相談所・サートステラ他
多胎・外国籍	母親・父親	両親ともに外国出身。第2・3子が双子となる。産前から産後の双子の養育についてのサポート体制について情報共有した。	健康増進課
育児不安	母親	産前から強い育児不安を持つ母親 助産師、担当保健師と連携しNPO自主事業「しんばかさん」を利用	ピアサークルMチャイルド情報提供
経済的な不安	母親・父親	外国出身の家族 出産を間近に控えながら経済的な困難から準備ができるない。保健師と連携をとり「めぐりん堂」を利用しサポートした。	保健師
配慮が必要な家庭	母親	里親として乳児を養育 保健師にセンターの利用を勧められ来館発達にあったあそび、準備品、関わり方のサポートをした。	保健師

(2)地域連携

- ・子育て支援課、健康増進課、こども家庭センターとの連携の体制作り
 - *各事業内容と連携についての確認（年度初め）
 - *配慮が必要な利用者の情報の共有（随時）
- ・出張相談の取組み（事業の周知・支援センターの利用へ相談等）
 - ① 母子保健事業「4か月健診」
 - ② イツモア玉穂店（しん☆ちび出張子育て相談室ブースの設置）
- ・民生員…定例会にてセンター・ファミサポの事業説明を行い、地域の子育て家庭への周知・利用促進の協力を依頼
- ・愛育会…※「愛育まつり」をセンターで開催。総会に出向き、地域の子育て家庭への周知・利用促進の協力を依頼
- ・中央市社会福祉協議会…※「輪になろう中央市民の集い」参加
- ・特定非営利活動法人 地域つながりお茶会 ちびチュウ … 「おさがり交換 めぐりん堂」フードパントリーへの物品提供
- ・山梨で多胎児育児をしやすくするため頑張る人たち … ふたご・多胎交流会アドバイザー他
- ・子育て支援サークル おんぶコアラ … ファミサポ養成講座託児 交流会サポート

(3)地域支援

実施事業

1. 子育てボランティアの育成

①子育てボランティア養成講座 5月・2月に開催 受講数 6名

②活動実績

1) 登録数

種別	登録数
子育てボランティア	14
学生ボランティア	5
合計	19

2) 活動数（令和4年7月～令和5年3月）

活動日数	活動延べ人数	活動延べ人数 内訳		
		一般	学生	養成講座
76	128	94	35	11

2. まちぐるみで子育て応援

①活動スペース貸出し

		貸出し回数	利用者数	利用団体(延べ)
令和6年度	多目的ルーム	21	703	27
	会議室	13	39	
令和5年度	多目的ルーム	36	177	44
	会議室	15	59	

②利用内容

【登録団体】

	団体名	利用数	内容
1	子育てママサークル にこにこキッズ	5	リトミック・防犯教室・歯科講習・季節のイベントや工作など
2	子育て支援サークル おんぶコアラ	1	定例会
3	山梨で多胎児育児をしやすくするため頑張る人たち	—	
4	CHUO*C 子育て応援ネットワーク トタタ	5	会議・親子コンサート・親子英語イベント
5	ゆめたまご	—	県助成金事業 父子手帳企画会議・座談会
6	特定非営利活動法人 地域つながりお茶会 ちびチュウ	—	
7	びりな運動遊び	1	チアダンス・親子運動遊び
8	m—チャイルド	1	写真展
9	自己決定型支援団体 puuS	1	座談会・ワークショップ
10	はなまるくらぶ	—	子どもたちのダンス等の披露を通じての行事参加・施設慰問

【その他】

ちびっこはうす/母子保健事業(愛育まつり・ペアレントトレーニング)/山梨県看護協会(イベント)/40's(サークル支援)

【3】ファミリー・サポート・センター事業（みらいサポート・ちゅうおう）

今年度より活動費が100円アップし(おねがい会員の負担は変わらず)、助成金はまかせて会員が申請するなど、市による事業の見直しが行われた。

直営からの引継ぎケースによる習い事の定期送迎や、特定の定期的な就労など偏りがあったが、今年度は多岐にわたる理由での依頼内容となっている。

①活動実績

(1) 会員数

	依頼会員	提供会員	両方会員	合計
令和6年度	309	72	19	400
令和5年度	285	70	14	369

(2) 入会数

	依頼会員	提供会員	両方会員	合計
令和6年度	47	4	5	56
令和5年度	47	4	2	53

(3) 活動数（活動場所別）

	活動内容	支援センター内	提供会員宅	預かり・送迎	送迎のみ	合計
令和6年度	件数	218	5	3	92	318
	世帯数	139	4	1	15	115
	内 配慮が必要な家庭	4	0	11	0	15
令和5年度	件数	74	2	25	139	240

(4) 依頼の理由

活動内容	回数
保育所・幼稚園の登園前の預かり	0
放課後児童クラブ開始前後の預かり	0
子供の習い事等の場合の援助(送迎)	63
保護者の就労(短時間・臨時的・求職活動)の場合の援助	44
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	22
保護者等の外出の場合の援助	108
保護者のリフレッシュ・習い事等の預かり	23
保護者等の病気、その他休養の場合の援助	35
その他	23
合計	318

③ 提供会員の養成に係る事業

- (1) みらいサポート・ちゅうおう提供会員養成講座（韮崎市と合同で開催）
- (2) 提供会員フォローアップ講座
- (3) 提供会員交流会
- (4) 両方会員交流会の実施

【4】自主事業

- (1) 産前産後応援事業「しん☆ぽかさん」（妊娠期からのサポート・継続的な支援につなげる）
実績 申し込み 7件(内2件は保健師からの紹介) 活動 7件

- (2) 託児システム「YES☆だっこ中央」（中央市内でイベントを開催する団体へ向けての託児システムの構築）
実績 10月 「フォトガーランド作りとコーヒータイムを楽しむ会」 共催:スターバックスコーヒー 18名
11月・2月 中央市女性デジタル人材育成・就労支援業務 5名
12月 CHUO*C 子育てネットワークタタタ イベント託児 15名

山梨県子育て応援誌発行事業部【ちびっこふれす】

【1】ちびっこふれすの発行

※いすれも毎月1日発行・11,000~12,000部・約300カ所へ配布

4月号(特集・ネットスーパーでお取り寄せ) 11月号(特集・子どもの写真を撮る)

5月号(特集・親子イベントに行こう！) 12月号(特集・お産の話をしよう)

6月号(特集・子育て支援センターで遊ぼう！) 1月号(特集・この冬、読みたい育児本)

7月号(特集・この夏を涼しく遊ぼう！) 2月号(特集・子どもとご褒美スイーツ！)

8月号(特集・子ども食堂でつながろう！) 3月号(特集・子育て支援センターで遊ぼう！)

【2】その他

10月号(特集・乗りもの大好き！) ·子どもの城フェスタ 8月にアイメッセ山梨で開催
·親子イベント、表紙撮影会